

3年 子どもたちのよさをさらに伸ばすために

1学期が終了し、子どもたちと過ごしてみて、さまざまなよい面を発見することができました。2学期以降は、1学期の学習や生活経験を生かし、次のような点に力を入れて授業の充実を考えています。

国語

- ・漢字を身に付けるための学習の仕方を定着させる。既習の漢字は、その他の学習で文章を書くときにも使用するよう指導する。事前学習を行う等、漢字テストの定着を図る。
- ・はじめ・中・おわりの文の構成を身に付けさせる。
- ・他教科の活動等でも自分の考えや感想を書かせる機会を多く設定する。

社会

- ・身の回りで働く人々に目を向けさせ、地域を身近に感じさせるとともに、その工夫や努力を知ることができるような調べ学習を行う。
- ・見学メモの取り方、新聞のまとめ方など、1学期に学んだ基礎的な技能を生かしてさらに工夫したまとめをさせる。
- ・地域にある工場等の見学を通して、働く人たちの工夫や努力について考えさせる。

算数

- ・「かけ算」「わり算」などの計算方法を正しく身に付けさせる。既習事項をもとに考えさせ、立式の根拠や自分の考えを書かせる。(ノート指導)
 - ・図形については、ICT機器を用いて視覚的に理解できるようにする。また、具体的な操作活動を通して、図形の性質や定義を理解させていく。
- ☆次の単元は、重点的に指導する。「小数」、「分数」、「わり算」

学級活動

- ・話し合い活動が自主的に進められるようにし、計画→話し合い→実践の経験を積ませる。
- ・学級目標を意識した実践ができるよう、係や当番活動、学級会を設定する。

入新井第二小学校の3年生

理科

- ・問題解決的な学習の流れを大切に、実験結果からどんなことが分かったのか考える活動を取り入れる。
- ・単元の終わり等に知識の定着を図る時間を設け、視聴覚教材を取り入れながら、学習内容や理科的用語を正しく身に付けさせる。

体育

- ・ルールをきちんと理解し、友達同志で学び合い、助け合いながら技能が向上できるようにする。
- ・学習カードを用いて、自分なりのめあてをもち、運動の特性を生かし、動作の工夫を取り入れ、楽しみながら運動能力を高めることができるようにする。改築に伴い活動場所や運動方法など随時、工夫していく。

ICTの活用

- ・ICT機器等を使用し、学習の中で考えを共有し学び合いを深める。

図工

- ・体験的学習を通して、表現に合った道具を選ばせ、効果的な使い方ができるよう指導する。
- ・色使いや模様を楽しく考え、自分なりの表現ができるようにする。

音楽

- ・歌詞の内容をイメージしながら、曲想に合った表現を工夫させる。
- ・リコーダーの基本的奏法を身に付け、美しい音色を目指す。(音楽朝会で発表)